

授業がもっとよくなる3観点

ねらいの達成を見とどける

たとえば、**振り返りの時間を確保し、学びを振り返るようにしたのに**、
次のような子どもの姿を目にすることはないか、**振り返ってみましょう**。



ある

振り返りの場で、
隣の友に何を書けば
よいかを聞いている。



「わかった」「楽し
かった」という一言
しか記入しない。

こんな姿も

この姿が生まれる理由を「**子どもの視点**」から掘り下げてみましょう。

ねらいが達成できて
いないのに、学んだ
ことの自覚を強いら
れていませんか？

その子が、自己の高
まりや変容を自覚で
きる振り返りの場面
になっていますか？

こんな理由も

「**子どもの視点**」に立って、自分の実践を見直してみましょう。



「**子どもの視点**」に立って見直した内容を**交流**してみましょう。

(たとえば、こんな問いかけで対話を深めていきましょう)

- ・「子どもの視点」に立って実践を見直したら、〇〇先生は
どんな気づきがありましたか？
- ・「子どもの視点」から掘り下げて考えたら、こんな問題
に気付いたのですが、〇〇先生だったらどう考えますか？

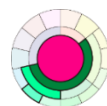


メモ

試みたいこと

「ねらいの達成を見とどける」という着眼点で「**子どもの視点**」
から授業づくりをする際に心に留めておきたいこと、新たな選択
肢として試みたい実践などを記入しておきましょう。

(研修実施日 年 月 日 氏名)



長野県教員育成指標との関連

「ねらいを達成を見とどける」は、E「教育のプロ」としての高度な知識や
技能の〈学習指導〉⑧〈指導方法〉Doに関連しています。